

PRESS RELEASE

令和2年9月29日
産業振興部観光課

令和2年度夏季期間の入込客について

当市における、夏季期間中（45日間）の観光・宿泊施設への入込客数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、夏季休暇の短縮や、県外客・団体客の減少に伴い、観光施設は前年対比 40.4%、宿泊施設は前年対比 49.0%、海水浴場は前年対比 11.6%の減少となりました。しかし、各種キャンペーンの効果や、キャンプや自然体験をはじめとする屋外での観光コンテンツが注目されたことにより、7月末頃から客数が回復傾向にある施設もあり、特にゴルフ場や灯台等の屋外観光施設の一部では、昨年度に比べ入込客が大幅に増加した施設も見られました。

なお、トリップアドバイザー社が公表した「2020年秋の日本人旅行者による国内行き先トップ10」()において、志摩市が全国で3位にランクインしました。9月の4連休においても、宿泊施設で満室となるなど多くの観光客にお越し頂いており、今秋にかけて明るい兆候が見られます。

() 出展：トリップアドバイザー株式会社（2020年9月15日 14時00分 PR TIMES）

トリップアドバイザー上でのホテル検索、及び2020年9月から2020年11月までの期間の宿泊予約のデータより算出

（調査期間：2020年8月24日～30日）

調査概要

- 調査施設：市内の特定観光施設及び宿泊施設
- 調査期間：令和2年：7月18日～8月31日（45日間）
令和元年（前年）：7月20日～9月1日（44日間）

令和2年度 夏季期間の入込客調査結果

	客数	対前年比	今年度の傾向
観光施設 (1)	285,107 人	40.4%減	<u>< 共通 ></u> ・新型コロナウイルス感染防止対策として、多くの施設における部分閉鎖や受け入れ数制限の実施。 ・団体客数が大幅に減少し、旅行グループが小規模化。 ・各種キャンペーンの効果による客単価の上昇傾向。 ・旅行のマイクロツーリズム化（県外客割合の減少、県内客の割合の増加） <u>< 観光施設 ></u> ・屋内型の観光施設の減少率が大きく、屋外型施設については、前年比大幅増の施設も存在。 <u>< 宿泊施設 ></u> ・各種宿泊促進キャンペーンの効果により7月下旬以降、個人客の入込が回復傾向にある施設も存在。 <u>< 海水浴場 ></u> ・新型コロナの影響を受けつつも、屋外での海水浴については人気が高く比較的減少率が低減。
宿泊施設 (2)	98,241 人	49.0%減	
海水浴場 (3)	49,220 人	11.6%減	

(1) 観光施設：市営施設を含む18施設、(2) 宿泊施設：市内の主たる23施設、(3) 市内5か所の海水浴場

問い合わせ：志摩市観光課 森本・出口

T E L : 0599-44-0005 F A X : 0599-44-5262